

R8 年度 第 1 回 総社市地域公共交通会議 議事録

日時 令和 8 年 6 月 2 9 日（月） 1 0 : 3 0 ~ 1 1 : 3 0

場所 総社市役所 4 階 大会議室

出席者

総社市地域公共交通会議委員： 1 1 名

〃 専門員： 4 名

事務局： 4 名

開会

出席者 1 1 名（委任状 1 名），過半数超え会議成立

1. あいさつ

会長）昨年度は、総社市総合交通戦略の中間見直しの際には皆様には大変お世話になりました。

引き続き、令和 7 年度の事業進捗などについて後ほど、事務局から説明があると思いますが、よりよい総社市の公共交通を目指していく中で、皆様からの御意見を賜りたいと思います。

本日は、どうぞよろしくお願いします。

2. 協議事項

副会長→三宅伸明委員（総社市あたたか市民部長）から

人事異動 白神洋委員（総社市あたたか市民部長）へ 拍手により承認

地域公共交通計画認定申請（案）について …資料 1

会長）事務局より説明願います。

事務局）資料 1 説明。

会長）何か質問・ご意見はございませんか。

（意見なし）

会長）意見がないようですので承認ということでよろしいか。

委員）承認

会長）では地域公共交通計画認定申請については原案のとおり承認されました。

3. 報告事項

・事業進捗状況について ……資料 2

会長）では次に事業進捗状況について事務局より説明願います。

事務局）資料 2 について説明。

会長）何か質問・ご意見はございませんか。

委員）JR 利用促進についての補足。コロナ禍で減った利用人数ですが、徐々に利用が戻ってきている傾向。2019 年の利用人数に届いていないが、徐々に回復。伯備線の 1 1 5 系の黄色い車両、昔から走っている車両で食パン列車と愛称がついていますが、引退するということで、順次新型車両を投入している。秋にも新型を追加する予定もあり、来年の春も新型を投入し、徐々に古い車両がなくなって、ステンレスの新型車両に変わっていった。こちらは快適性の話でした。

利便性の話で、これまで ICOCA はカードタイプのものが今は多いかと思いますが、スマートフォンの中に入れてご利用いただけるサービスもしております。鉄道に乗って、岡山駅まで行ってお買い物した時に、ICOCA を使ってもらえたらポイントなどで還元があるなど、インセンティブを付けるなど利用促進を図っているところです。

委員）井原線についての補足。井原線の総社市内の利用調査は行っていませんので、状況報告を。伯備線と桃太郎線の連結をしているということで、合わせて利用は回復傾向。学生数が減っていく中で、利用増を目指している。観光部局との連携を図りながら周遊バスなども検討。総社方面に人が流れ込むような仕掛けを考えたい。

委員）雪舟くんのお断り件数の報告では、1 日あたり 6 件と言われていたが、年間で言うと 1, 0 0 0 件を超える方の予約を断っている状況だと思う。一度断られた方は使いにくいと判断され、利用者減につながっていくことになるように思う。お断りされた方がその後、どうなっているか把握されていますか。断った相手がまた利用してくださっているかなど。

事務局）予約の仕方について説明。一週間前から予約を受けていて、その段階での申込に対して雪舟くん 9 台と午前便 2 台で足りない場合、追加でタクシーの応援を依頼しております。ですので、日によっては例えば 1 5 台走っている時間帯もあったりします。その車両に以降は相乗りができるかをオペレーターは判断し、予約を受けておりますが、実際にお断りすることになる方は利用したい前日、当日に乗りたいなど利用日直前のものがほとんどです。リピーターの方については、直前だと利用できないことがあると理解していただいておりますが、初めて使う方などは、使いにくいと思われることもあることを認識しています。昨年、もっとデマンド交通についての利用周知を図っていくことが必要ではと御意見をいただきましたが、市の窓口、ホームページや広報、公式 LINE などを通じて、利用者へ相乗りの仕組みなどの啓発が必要と感じています。

委員） 雪舟くんは永く続けられているシステムなので利用されている方は理解されているんだろうけれど、お客さんを選んでいる状況にあると思う。せめて前日までの予約に対してはなんとかしてもらいたいと思う。1 時間後に来てっていうものには無理ですっていうのはありだと思いますが、明日の朝お願いしますという依頼に対して断るっていうのは問題を抱えていると思うのでよろしく。

委員） 公共交通の利用者アンケートという部分がありますが、雪舟くんの利用満足度みたいなのが分かれば教えてください。

事務局） 利用者の方からは満足しているとお聞きしています。利用者からの改善要望では、土日祝日に運行してほしい、市外の病院などへ行ってほしい、早朝夜間に運行してほしいという声があります。こちらについては、市内交通事業の利用について共存共栄という観点でこの雪舟くんを運行していますので、その要望については、事業者との話し合いの上、行わないこととしています。利用者アンケートの結果ですが、1 6 2 件回答をいただいた中で言うと、非常に満足と満足の合計が1 1 4 件あり、7 割の方が満足しているという回答をいただいています。普通と答えた方は2 6 件で、合わせると9 割弱となっています。

委員） 免許を返納して、雪舟くんを使いだす人のうち、1 週間前の予約を入れるのは大変だな、面倒だなと思ったりがあると思う。返納者のうち、利用券を受け取られた方の中でどのくらい利用者がおられるか把握されていますか。

事務局） 今年利用券を受け取られたうちで何人が実際に利用されているかまでは把握できておりません。総社市内で免許を返納された方は、令和7 年度中2 6 6 人おられてそのうち、利用券を受け取りに来られた方は2 0 0 人おられました。窓口での印象として、雪舟くんがあるから免許返納しようと思ったと言われる方もおられますし、車の運転を控えようと思って、利用券は受け取るけれど主人が運転している間は、雪舟くんをすぐ使う予定はないと教えていただく方も一定数おられます。

委員） 東北でのバスをレンタルして事故があった件があり、業界としても保険の確認など様々整理が必要であったと思う。市で総社市版ライドシェア事業を行っているが、保険などの対応はどうなっていますか。

事務局） 地域が運行するボランティア運送について市が支援をする形をとっています。市内3 団体に対して、個人の任意保険ではなく、運行中は優先されて適用される保険を市がかけていて、費用負担をしています。内容は、対人・対物無制限、車両保険は3 0 0 万円までのもので、1 日ごとの運行費用を先払いとしています。あわせて安全安心に利用者も運転者も運行して頂くため、自家用有償運送運転者講習についても、新任ドライバー向けに市が開催して受講していただきました。

4. その他

会長） ほかに意見がなければ、その他について事務局よりお願いします。

事務局） 資料3 の総社市新生活交通「雪舟くん」午前便増車状況を報告。

新本～総社駅間のバス路線が値上げされている報告。

委員）バス路線値上げの補足。バスについては乗務員確保に向けた施策、乗務員の確保が非常に難しい状況です。一般的な平均年収に届いていないのが現状でありあげていく必要があること。バスの車両購入については、この辺りを走っている路線バスが約 3,000 万円弱程度必要です。空港リムジンバスや高速バスになるとトイレやリフト付きなどさまざまですが 4,000 万円～6,000 万円くらいするようになっております。平成 6 年の値上げ以降 32 年ぶりの値上げとなります。御理解をいただければと。

専門員）県が策定した「岡山県地域公共交通ビジョン」に資料を用いて説明あり。

連携のイメージは市町村の課題に対して支援をする形。例えばデジタル技術支援や運転者不足への支援など。自動車教習所で運転希望者 30 名の講習なども。外国人ドライバーの育成などすぐ効果の出るものばかりではないかもしれないが、取り組み進めたい。

会長）以上、すべての議事が終了いたしました。

5. 閉 会